

欧米や中東線好調で9%増の74万トン

■アムステルダム・スキポール空港24年上期

ロイヤル・スキポール・グループによると、アムステルダム・スキポール空港の24年上期（1～6月）の貨物取扱量は前年同期比8.7%増の73万8414トンだった。積み込み、取り下ろしともに、欧州や米州、中東、アフリカ路線の貨物が堅調に推移した。発着回数は旅客需要の回復・拡大を背景に11.7%増の23万417回。このうち貨物便は5.4%減の7732回だった。

貨物取扱量の内訳は、積み込みが11.0%増の34万8002トン、取り下ろしが6.8%増の39万412トン。積み込みの路線別内訳は、欧州線（国内線を含む）が14.2%増の3万7470トン、北米線が21.6%増の7万3309トン、中南米線が0.9%増

の3万2745トン、アフリカ線が26.3%増の2万1077トン、中東線が9.0%増の5万8738トン、アジア線が6.1%増の12万4663トン。

取り下ろしの路線別内訳は、欧州線（国内線を含む）が19.5%増の4万1613トン、北米線が6.0%増の5万2675トン、中南米線が6.1%減の4万6954トン、アフリカ線が9.3%増の4万1721トン、中東線が19.0%増の6万3532トン、アジア線が3.2%増の14万3915トン。

6月単月の貨物取扱量は前年同月比7.7%増の12万1648トン。欧州や米州、中東路線の貨物取扱量の伸びが目立った。航空機発着回数は5.0%増の4万857回。このうち貨物便は7.2%減の1241回。

6月の貨物取扱量の内訳は、積み込みが12.6%増の5万7463トン、取り下ろしが3.6%増の6万4185トン。積み込みの路線別内訳は、欧州線（国内線を含む）が14.3%増の6302トン、北米線が24.7%増の1万2661トン、中南米線が1.7%増の5367トン、アフリカ線が20.8%増の3436トン、中東線が8.1%増の9685トン、アジア線が9.5%増の2万12トン。

取り下ろしの路線別内訳は、欧州線（国内線を含む）が4.1%増の7051トン、北米線が10.0%増の8553トン、中南米線が6.9%減の6850トン、アフリカ線が1.4%減の6693トン、中東線が13.2%増の1万879トン、アジア線が2.0%増の2万4159トン。